

五色池通信

297 2011年6月 3日 発行
中土手に自然を戻す市民の会
東京都江戸川区東小松川3-35-13-204
〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256
HP <http://members2.jcom.home.ne.jp/nakadote/>

五色池祭り 盛大にデーキャンプ

恒例の五色池祭りは5月4日に行いました。今年は地震の危険などを考慮してキャンプ(泊まり)はやめ、5月4日1日だけのデーキャンプとしました。

炭焼きは前日3日に孟宗竹を運び込み、40センチに切って4または6に割って準備。4日10時に集まったところで、地面に穴を掘って埋め、割った竹を詰め込んで火入れ。竹は1年間倉庫で乾燥したもので、着火もよく、うまく火が回ってまもなく窯も熱くなり、煙が勢いよく上がり順調にスタート。15時に上の焚口を閉め、さらに17時には下の口も閉め、17時に火口を完全に閉めて窯全体を土に埋め込み、翌5日11時に窯を開けてました。今回はほぼ全部炭化して

大成功 でした。ずっと火の番をしてくださった荒川さんに感謝！！

34名が参加、バーベキューも盛大に行い、子どもたちは肉やイカ、ソーセージなどをたくさん食べてご機嫌です。

出来た竹炭は例年区的环境フェアで販売しましたが今年は中止。



この後の行事予定

- 6月5日(日)10:00 下平井水辺の楽校
 - 6月19日(日)10:00 五色池 草刈りなど
 - 6月25日(土)9:00 東なぎさクリーン作戦
 - 7月10日(日)10:00 下平井水辺の楽校
 - 7月17日(日)10:00 五色池 バッタとり
 - 7月31日(日) なつやすみ水辺の楽校
- 葛西臨海公園 荒川クリーンエイド・フォーラム主催

今回は「江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ」(いきごみクラブ)の女性たちが5人参加し、2m×1.8mの大きなヨシズを編んで御満悦の様子でした。



4月17日 春の野草 てんぷらとヨモギダンゴで食べました

えどがわエコセンターの企画行事 えどがわ自然学校・春の野草を探して食べよう には親子合わせて25名が参加、楽しい春の自然を満喫しました。

まず参加者には五色池周辺で見られる野草について実際に案内しながら説明した後、野草を摘んでいただきました。

ヨモギの新芽を摘んで草ダンゴを作り、ヨモギやクズの芽、タンポポの花などを採って野草のてんぷらを揚げました。ヨモギダンゴは、ヨモギを茹でてみじん切りにし、すり鉢でおろしてダンゴ粉を入れて捏ね、程よい固さにして丸め、お湯で茹でて、餡子(あんこ)をつけて食べます。たくさん出来て食べきれないほどでした。(子どもたちは意外と餡子ダンゴの味を知らない?!)

また、みんなで持ち寄った具を入れてトン汁を作って食べました。

午後は、ヨシズ編みとすだれ作り。子どもたちは、降雨が少なく水が涸れそうな五色池で大きなコイとウシガエルを見つけて大はしゃぎ。コイは釣り人が勝手に入れたものらしく、荒川に放してやりました。ウシガエルは池に産卵されては困るので、子どもたちには内緒で処分。

最後に参加者に感想を聞きました。

都会の真ん中で、草もちや野草のてんぷらが食べられて感動した。

ヨシズ編みが出来て大満足。またやりたい。

セイタカアワダチソウのすだれが作れて楽しかった。

いつも参加している男の子たちの感想は

大きなコイを捕まえたのが楽しかった。

ウシガエルが怖かったけど面白かった。

弓矢が楽しかった。



ヨモギダンゴ こねてまるめて茹でていきます



ヨモギダンゴとあんこと野草のてんぷらをどうぞ!



池でウシガエルを捕まえた子どもたち



池で捕まえた大きなコイは荒川に放してやりました